

低入札価格調査の実施概要

1. 調査対象の概要

| | | |
|---|---------|-------------------------|
| 1 | 工事名 | 4-災 新浜町道路災害復旧工事 |
| 2 | 調査実施業者名 | 大有建設株式会社 東北支店 |
| 3 | 住所 | 宮城県仙台市若林区卸町二丁目 9 番 17 号 |

2. 調査内容及び評価

| 調査項目 | 聴取内容 | 評価 |
|-------------------------------------|---|---|
| ①当該価格により入札した理由 | 営業所から施工現場までの距離が近く地理的要因が有利であり、これまでの工事実績を踏まえ、協力業者における施工体制や安定した材料供給があり、経費削減可能であり、安全かつ良好な施工を行える価格である。 | 直接工事費がほぼ同額で、適切に算出されている。各経費についても、これまでの実績や条件等を踏まえた算出を行っている。 |
| ②積算内訳書（内訳明細及び共通仮設費、現場管理費、一般管理費の内訳書） | 直接工事費は自社基準により積算していた。各種経費についても計上されていた。 | 必要項目について基準値を満たした価格であることを確認した。 |
| ③手持工事の状況 | 該当なし。 | 手持ち工事がないことを確認。 |
| ④契約対象工事箇所と入札者の事業所、倉庫等との関連（地理的条件） | 東北支社 : L=17km 資機材センター : L=9km 追加で必要に応じて近傍に借地予定。 | 資材搬出箇所からの距離も9km程度であることから、施工において特段問題なしと判断する。 |

| | | |
|--------------------------------|--|---|
| ⑤手持資材の状況 | 該当なし。 | 舗装に必要な主要資材等については、下請負予定の施工業者と業務提携している状況であることを確認した。 |
| ⑥資材購入先一覧 | 使用材料はメーカーから直接購入する予定であり、提出資料にて購入先を確認。 | メーカーとの直接取引による優位性があると推測される。 |
| ⑦手持機械の状況 | 該当なし。 | 下請負業者との業務提携において確保可能と判断する。 |
| ⑧労務者の確保計画 | 提出資料にて確認。直営での人員確保がなされたうえで、専門工種における下請け計画もされていた。 | 自社による監理技術者が確保されており、労務者においては下請けでの作業が計画されていた。 |
| ⑨過去に施工した 公共工事名及び 発注者 | 令和元年度以降 国土交通省工事他 14件 | 工事実績が豊富であった。 |
| ⑩建設副産物の搬出 先 | 搬出先：3社 | 予定の搬出先を確認した。 |
| ⑪経営内容 | 支障なし。 | |
| ⑫その他 | 特になし。 | |
| (評価まとめ) | | |
| 提出書類の確認の結果、上記評価のとおり問題はないと判断した。 | | |